

2022年11月22日

イオンモール株式会社

イオンモール株式会社 『『eco検定アワード2022』エコユニット部門大賞』を受賞

イオンモール株式会社（以下、当社）は、eco検定で身に付けた知識を活かして環境活動に取り組んでいる企業を表彰する「eco検定アワード2022」において、「エコユニット部門大賞」を受賞しました。

当社では、環境保護に対する意識の向上および取り組みの推進を目指し、全社員にeco検定の取得を奨励。国内では、対象社員の約85%にあたる1,496名が検定を取得しています。

今後も当社は、企業市民として、持続可能な社会の実現や地球環境保全のため、引き続き環境活動の推進に努めてまいります。

◆ 2021年度の主な環境活動（一例）

① ABINC認証（いきもの共生事業所®認証）を新たに6モールで取得

- ・当社は事業活動により発生する生態系への影響を把握し、緑あふれる環境に配慮した施設づくりをおこなうとともに保全活動を積極的に推進。2022年3月にイオンモール新利府南館（宮城県）など新たに6モールで認証を取得しました。（計15施設）



【イオンモール新利府南館】

② サーキュラーエコノミーの推進

- ・サーキュラーエコノミーの実現をめざし、6Rsの取り組みを実施。廃棄物を18種類に分類してリサイクルを行うなど、2021年度は国内直営モールのリサイクル率（サーマル・リサイクルを含む）92.7%を達成しました。



【サーキュラーモールのイメージ】

③ 脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進

- ・脱炭素社会の実現をめざし、太陽光発電設備およびEV充電器の設置などの省エネ活動を推進。2021年5月にはイオンモール川口（埼玉県）にて電気とガスの両方でCO₂排出量実質ゼロの施設として、大規模商業施設としては国内初の運用を開始しました。



【イオンモール川口】

※詳しくは、「イオンモールESGレポート2022」をご確認ください。
(https://www.aeonmall.com/wp/wp-content/uploads/2022/09/esg_report_2022.pdf)

<審査員コメント>

「いきもの共生事業所」認証のほか、サーキュラーモールの構築、太陽光発電やEV充電器による省エネルギーの取り組みなど、「自然共生」「循環経済」「脱炭素」という多角的なアプローチから率的に取り組まれています。また、いきもの共生事業所認証を取得したモールでは、地域の課題解決や自然の魅力発信をする企画なども実施されています。持続可能な社会に向けて多くの消費者の行動や暮らしの後押しをされるとともに、地域の拠点として地域と協働・連携した取組を引き続き推進されることを期待します。

当社では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取組が該当する開発目標は、下記の通りです。



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

イオンモール株式会社 社長室 広報グループ TEL：043-212-6733

